

□ 要請番号 (JL54516B15)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウガンダ	A101 コミュニティ開発		グループ型	交替5代目	2年	・2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業・畜産・水産省

2) 配属機関名 (日本語)

NGO ササカワ・グローバル2000
NGO

3) 任地 (ナムトゥンバ県ナムトゥンバ) JICA事務所の所在地 (カンパラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約3.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、農業開発を支援する国際NGOである(登記地:ジュネーブ)。これまでサブサハラアフリカ14か国で事業を展開しており、ウガンダを含む4か国にて重点的に活動している。年間予算は約112万米ドル。ウガンダでは、国内各地にコミュニティ・ファシリテーター(地元住民)を配置し、配属先職員が定期的に各地を訪問し、農作物の生産性向上、収穫後処理と農産物加工、市場開拓等に係る支援を展開している。ウガンダにおいて技術プロジェクト「コメ振興プロジェクト」を実施しているJICAは、同配属先と現場レベルで協調関係にある。現在、本要請の任地を含め同配属先が支援する3地域へJVを派遣している(各1名)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

任地ナムトゥンバ県では、住民の多くが稲作に従事している。近年、ウガンダではコメの消費量が増大しており、換金作物としてのコメの重要性が高まっている。しかし、生産性を重視した稲作技術が普及しておらず、また収穫後処理におけるロスが多く、さらに販路開拓が不十分であるため、農家の大幅な収入向上へと結びついていない。配属先は、同県にて稲作の改良技術の普及、コメ生産者のグループ化を支援してきた。JVが活動を共にするBalibonera Kwiife Farmer Groupも配属先から支援を受けるグループの一つで、精米所の運営、近隣コメ農民への種子の貸付などを行っている。配属先は、現在活動中のJVが行っている改良技術の定着支援、グループ運営状況の改善(精米機の稼働率の向上やコメ仲買業者の誘致など)を継続して支援する人材を必要としており、今回、後任の要請が出された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

活動地域の農業を含む生活一般を知るための基礎調査や、農家グループの活動状況の把握を行った上で以下の活動を行う。

1. 稲作の普及支援(技術指導、収穫後処理、マーケティングなどに関する情報提供)
配属先やJICAが実施する「コメ振興プロジェクト」の専門家から、技術的な助言を受けることができる
2. 精米所の運営支援(機械管理、販路拡大、シードバンク運営の支援)
3. コメ加工食品(米粉のケーキやパン)の販売、副産物(もみ殻、ぬか)の利用(家畜飼料など)に関する提案

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・ NGO配属先本部職員(NGOダイレクター:1名、NGOコーディネーター:1名ほか)
- ・ Balibonera Kwiife Farmers Groupのコーディネーター:1名(メンバー約30名)

・精米所の近隣農家 約300世帯

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]： () 備考：

[参考情報]：

- ・農業に興味があること

任地での乗物利用の必要性

単車(小型自動二輪免許が必要)

【地域概況】

[気候]： (サバナ気候) 気温： (15～30℃位)

[電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (不安定)

【特記事項】

配属先拠点は首都カンパラにあり、配属先職員は各支援地域を巡回支援している。任地では農家グループのコーディネーターとともに農家への支援活動、グループ運営の改善に取り組み、定期的に本部事務所へ報告を行う。